

市民応募による
キャッチコピー&
写真でつづる



越谷特別市民
ガーヤちゃん

みんなが描く
自治のまちづくり
四十選

同時掲載

参加と協働のためのヒント

市民応募による キャッチコピー&写真でつづる みんなが描く自治のまちづくり 四十選



はじめに

「自治」や「まちづくり」というと難しいと思われがちですが、私たちは、身近なところで、まちづくりに参加したり関わっていたりします。

平成26年度に自治基本条例が5周年を迎えたことを記念して、参加や協働への市民の皆さんの思いを表現したキャッチコピーと、日常の中で見つけたまちづくりの一コマを収めた写真を募集しました。

ご応募いただいた210作品（キャッチコピーの部177作品、写真の部33作品）の中から、キャッチコピーの部28作品、写真の部10作品を採用し、「自治のまちづくり」を表現した『越谷市自治基本条例』PRパネル」を30枚作成しました。

キャッチコピーと写真の募集に先駆けて作成した10枚のPRパネルと合わせて、計40枚のPRパネルは、イベントなどの際に展示し、皆さんにまちづくりを身近に感じていただくためのPRに活用しています。

この度、そのPRパネルを、「みんなが描く自治のまちづくり 四十選」として冊子にまとめました。

また、冊子後半には「参加と協働のヒント」として、一例ではありますが、まちづくりに関わるための方法などを掲載しています。

市民の皆さんが、まちづくりを身近に感じていただくための、また、「越谷市をより良くしたい」と思った時、行動に移すための一助となれば幸いです。



採用作品 応募者一覧

パネル番号	応募ジャンル	応募者
1	キャッチコピー	田中 利昌様（増林地区）
2	キャッチコピー	篠原 五郎様（増林地区）
3	キャッチコピー	増岡 武司様（増林地区）
	写真	越谷市環境政策課職員
4	キャッチコピー	匿名希望
5	キャッチコピー	匿名希望
6	キャッチコピー	匿名希望
7	キャッチコピー	匿名希望
8	キャッチコピー	匿名希望
	写真	越谷市大相模地区センター職員
9	キャッチコピー	匿名希望
10	キャッチコピー・本文	匿名希望（桜井地区）
11	キャッチコピー	越谷市企画課職員
12	キャッチコピー	越谷市企画課職員
	写真（2作品）	千草 啓一様（蒲生地区）
13	キャッチコピー	越谷市選挙管理委員会事務局職員
14	キャッチコピー	越谷市市民活動支援課職員
15	キャッチコピー	越谷市市民活動支援課職員
16	キャッチコピー	越谷市資産税課職員
17	キャッチコピー	越谷市広報広聴課職員
18	キャッチコピー	越谷市広報広聴課職員
	写真	越谷市子育て支援課職員
19	キャッチコピー	越谷市図書館職員
20	キャッチコピー	越谷市道路総務課職員
21	キャッチコピー	越谷市道路総務課職員
22	キャッチコピー	越谷市収納課職員
23	キャッチコピー	越谷市スポーツ振興課職員
24	キャッチコピー	越谷市財産管理課職員
	写真	越谷市環境資源課職員
25	キャッチコピー・本文	越谷市市民課職員
26	キャッチコピー	越谷市市民課職員
27	キャッチコピー	越谷市保育課職員
28	キャッチコピー・本文	越谷市出納課職員
29	写真（上）	星野 裕助様（北越谷地区）
	写真（下）	匿名希望（北越谷地区）
30	写真（2作品）	越谷市市街地整備課職員

※パネル 31～40 は、越谷市企画部企画課（現 市長公室政策課）で作成しました。

※応募者職員の所属課は、平成 26 年度当時です。

責任ある市民 みんなでまちのために



【写真概要】 「市民懇談会」

市が行う施策や事業の根拠となる、まちづくりの基本的な方向を示す計画をつくるにあたって、市民の皆さんの意見を取り入れるために市民懇談会を開催しました。

テーマごとに市の現況と課題、今後取り組むべき事項について、ご意見をお聞きました。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年





広めよう 協働の輪

【写真概要】

「協働フェスタ」

市内で活動している市民団体、地域活動団体、企業や行政が一堂に会し、日頃の活動発表や交流の場として開催されます。

各団体のイベントや模擬店などさまざまな催しがあり、毎年家族連れなどで賑わいます。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年





自治基本条例 市民の声で

大きな花を咲かせましょう

【写真概要】

「こしがや緑のオアシス2020プロジェクト」

「緑のオアシス」とは、緑のカーテンや生垣・緑の庭、屋敷林等を創造・維持管理していく活動の総称です。

越谷市環境推進市民会議と越谷市では、学校・地域コミュニティ・事業者等が連携した「こしがや緑のオアシス2020プロジェクト」を実施しています。写真は、小学校の子どもたちが育てたゴーヤの苗を地域の方々に配布している様子です。

子どもたちは、越谷市環境推進市民会議や越谷市役所の協力により、種まきから苗づくりを行いました。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年





【写真概要】「放課後子ども教室」

放課後や週末の安全で安心な居場所である「放課後子ども教室」。

小学校や地区センターなどで、異年齢や地域の方との交流、

文化・スポーツなどの体験を行っており、

子どもたちは、工作やけん玉、おしゃべりなど思い思いの時間を過ごします。

指人形やこま回し、ギター演奏などさまざまな特技を持つボランティアの方もいます。

ボランティアの方々は、放課後子ども教室をきっかけに、

学校行事への参加や昔遊びの授業へ先生として参加するなど、

地域に根ざした活動をしています。

放課後子ども教室は子どもたちの居場所でもあり、地域の方の居場所でもあります。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



参加して 初めてわかることがある。 触れてみて、 街の良さにふと気付く。



【写真概要】「クリーン大作戦」

大相模地区で行われている環境美化活動の様子。

地元自治会や学生、団体などが多数参加し、レイクタウンやその周辺の環境保全に取り組んでいます。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年



【写真概要】

大沢地区合同総合防災訓練の様子。住民が自ら身を守る（自助）、住民同士が協力する（共助）、防災関係機関の活動（公助）の3つを柱に訓練が実施されました。



街を支える力、
それは一人ひとりから
生み出される!

Anniversary5th

越谷市自治基本条例施行5周年



青色回転灯を装備した防犯パトロール車（青パト）で学校の周辺をパトロールする様子。



街を見つめる、見守る、
そして見続ける。
一人ひとりの心の目が、
越谷を変えていく。

越谷愛、それは参加から生まれる！



【写真概要】

「不動橋こいのぼりフェスティバル」

毎年4月から5月上旬にかけて、地区内の子どもたちの健やかな成長を願い、いきいきとしたまちをつくっていく一環として開催されています。子どもたちが絵付けをした手描きこいのぼりなど、約800匹のこいのぼりが不動橋付近の元荒川の上空を彩ります。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年





協働は三文の徳

【写真概要】

小学校の登下校の見守り活動の様子です。

見守りは毎日交代で行い、下校時には、交差点だけでなく、歩道の無い道を一緒に歩いて交通安全の指導も行っています。

顔見知りとなった児童からは、元気なあいさつが返されます。

こうした活動は保護者からも喜ばれ、保護者による登下校の見守りも行われるようになっていきます。

毎朝、子どもたちの笑顔を見て

見守り活動を行っている方々も元気をもらっています。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年





綺麗は足元から。

おしゃれは足元からっていうけど、
せっかく髪型から靴までばっちりコーデでも
歩く道がゴミだらけじゃ台無し。

そういえばこの前、レイクタウンでいろんな人がゴミ拾いをしてたけど
ああいうのって大事だね。
私も参加できるのかな？

……まずは、ゴミ拾い用の可愛いジャージを買ってこようっと！

わたしの暮らしがよくなるために、わたしができることを。



こしがやに大切な人がいる
こしがやに思い出の場所がある

このまちに住む誰かのために
自分に出来ること
何かあるかな？

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年



【写真概要】

蒲生フェスティバルの様子。実行委員会を中心に、地域の方々の力で開催され、とても賑わいました。



子どもたちにも伝えたい
越谷の
いろんな「いいね！」




Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年





いえいえ私
のまちだから
おせっかい？

【写真概要】

NPOが、年金支給日にあわせ、ATM前でチラシを配りながら「振り込め詐欺」防止を呼びかけました。

市内では、様々な団体が市・警察と連携して振り込め詐欺防止の啓発活動を行っています。

Anniversary5th

越谷市自治基本条例施行5周年



Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



【写真概要】 「市長とふれあいミーティング」

テーマや対象ごとに、市長が市民の皆さんの意見・要望を直接お聴きし、市政に反映させる取り組み。

写真は、市内の高校生を対象に行われたふれあいミーティングの様子です。越谷市民のマナーの向上や、越谷市をもっと有名にするにはどうしたらよいかなど、市政に対する提言の発表と意見交換が行われました。

市民の👁️線 × 行政の👁️線



おらがまち、
自分でつくる、
こしがやし



四季の里運営協議会が主催した植樹祭の様子。地域の方々と
東越谷調整池に酔芙蓉^{すいふよう} 450本を植樹しました。



Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年





自信なんてない。
でも自分にもできることはある。

日々に追われるようで、特別なことも見つけられないでいたあの日、スロープで困っている人に手を差し伸べてみた。なにげない私の行動に、まぶしいくらいの笑顔で「ありがとう」って。

私にできること、見つけられた気がする。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



新方地区の北川崎で江戸時代から行われている「北川崎の虫追い」の様子。



やっぱり越谷が好き！



【左】 県指定無形民俗文化財である、「下間久里の獅子舞」の様子。



【右】 南越谷駅・新越谷駅周辺で、毎年恒例で開催されている「南越谷阿波踊り」の様子。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年





「いいね！」👍って 言ってもらえるまちにしたい

【写真概要】「こしがや子育てクワイエ」

子育て応援サイト「こしがや子育てクワイエ」では、現役ママを中心とした市民ボランティアがイベントや子育て施設などを取材して、みんなが知りたい身近な情報を紹介しています。

子育て中のお父さん、お母さんだけでなく、おじいさん、おばあさん、

そして、地域の皆さんと一緒に楽しく子育てをしよう！という想いが詰まっています。

写真は、月1回行われる編集会議の様子です。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年





良いまちをつくろう 主人公はわたしたち

【写真概要】

梅林公園のある大林地区一帯は、古くは梅や桃の産地として広く知られ、江戸時代には花の名所として紹介されていました。

写真は、大林の越谷梅林公園で行われた梅林公園ボランティアの会による植樹の様子です。

造園業者の指導を受けながら、ボランティアの方々と市の職員で、枯れた老木を撤去した跡に梅の若木を植えました。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



ちっぽけだと思ってた、 33万分の1の僕。 今日から少し、 誇ってみよう。

調整池の斜面に、木の苗を植えた。
紫色の実がたくさんついた紫式部だ。
いまは四季のいろんな花を
地域みんなで植えていっている途中。
季節ごとの花が咲いて
いろんなところから人が集まってくる、
新しい名所をつくっていくんだって。

僕のまちを僕の手でつくりたいからって、わくわくする。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年





手を取り育む地域の輪

【写真概要】「介護支援ボランティア」

市内の介護保険施設で、利用者とボランティアの方が一緒に体操を行っている様子です。ボランティアの活動内容は、レクリエーションなどへの参加支援、散歩や外出、館内移動の補助、話し相手など様々なものがあります。

ボランティア活動を行うことにより、健康増進や生きがいづくりにもなります。

各施設では、地域交流の第一歩として介護支援ボランティアを受け入れています。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



全員参加 みんなが主役のまちづくり



【写真概要】「花いっぱい運動」

自治会やコミュニティ推進協議会など、地域の方々に
地域の公園や花壇に花を植える運動を行っています。

草取りなどの手入れも行い、道行く人々の心を和ませ、ゆとりと安らぎを与える景観
をつくっています。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



みんなで作る 我がまち越谷



【写真概要】「一日子ども商店街」

NPOの主催で行われた「一日子ども商店街」の様子。

会場には、せんべい屋、おにぎり屋、八百屋などの模擬商店が出来上がり、子どもたちが一日店長を経験しました。

子どもたちに、家庭から地域に出て、異世代との交流を図り、商店街の良さを知ってもらいたいとの思いから開催されました。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



【写真概要】

越谷市内清掃美化運動の様子。

市内の様々な団体が参加し、各駅周辺、市役所周辺の道路や葛西用水中土手等の清掃活動を行いました。



このまちのためにできること、
わたしにもあるはず。
始めよう、ひとつひとつ。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年



いつまでも守りたい

ふるさと

美しい水辺の故郷

こしがや

越谷は水郷のまちと謳われるだけあって、
豊かな川の流れに周囲を囲まれています。

そして、水辺には季節を彩る草花が生い茂り、
市民の憩いの場として人々に愛されています。

市役所脇を流れる葛西用水の川岸は、
夏には花火大会が催され多くの市民で賑わいますが、
普段は穏やかな日常が広がっています。

他にも、市内には春に櫻が咲き誇る元荒川、
夏には涼を運ぶ緑道等、市民の心の安らぎとなる場所が数多くあります。

この日常を保つために、子供からお年寄りまで、
実に多くの人々が協力して清掃などを行っています。

この美しい景色は、
水辺を守りたいという市民の温かい気持ちによって、支えられています。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



一人じゃない。わたしたちは ‘まち’と一緒に暮らしている。



【写真概要】『ふらっと』おおぶくろ」

「ふらっと」おおぶくろでの交流の様子。

自分の好きなときに「ふらっと」訪れる場所があるという安心感と、話仲間がいる心地よさ。

情報交換の場となり、「地域の仲間づくり」の場となるのが「ふらっと」おおぶくろです。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年





参加して初めて気付くこともある

【写真概要】

市民活動支援センターで開催された講座の様子。

この日は、子どもたちやお父さん、お母さんなどが
みんなでバルーンアートを作って楽しみました。

バルーンアートを作りながら、まわりの人たちとの交流も。

学校も学年も違う友達と出会えます。

市内の子ども達に体験活動を経験する機会を創ることや、

子ども会指導者相互の連携を目的として活動している団体が主催しました。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



このまちには、 海も山もないけど 未来という希望がある。



越谷市は、地形が平面的で全国的に有名な名所、旧跡があるわけでもありません。
でも越谷市は、国民健康保険発祥の地として早くから相互扶助を涵養し、
人口の流動期を経ても地域には、コミュニティが脈々と息づいています。
このようなまちをつかってきた市民一人ひとりが越谷市の財産であり、
このような市民がいる限りこのまちの将来は、大きな可能性を秘めています。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



私たちのまちは、 私たちの手で。



【↑上】季節の絵はハロウィン。
貼り終わってみんな笑顔！

【←左】ひな祭りに向けて。
桃の花がきれいです。

【写真概要】「街角ギャラリー」

北越谷地区コミュニティ推進協議会広報部会・商店会・幼稚園・小学校・
地区のボランティアが連携して、
商店会の空き店舗のシャッターに季節の絵やお子さんの絵画を展示。
彩り豊かな街並みと、商店会の活性化を図っています。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年



屋敷林の保全・再生のための活動をしている団体の方々と市職員で、植樹活動を行った様子。



大切な景色を、
もっと素敵な景色に。



Anniversary5th

越谷市自治基本条例施行5周年





参加すること に意義がある。

街路のわきに花壇を造る作業を手伝った。
色とりどりの花の苗をみんなで植えた。
地域のコミュニティ推進協議会の呼びかけで
始まった取り組みだという。
はじめは何をしてよいかわからず、ひたすらシャベルを動かした。
苗がきれいに並んだとき、すがすがしい風が吹いた。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年





きょう、地区まちづくり会議に参加した。

最近、ひったくりや盗難が増えてきたという。どうするか？

警察にパトロール強化をお願いしよう。

私たち住民は、交代で防犯パトロールを行うことになった。

自分のまちのことは、 自分たちで決める。

地域の課題を解決するには、

行政でなければできないことがある。

住民にしかできないこともある。

知恵をだし、工夫を凝らして、みんなで取り組みれば、

まちは、もっと住みやすくなる。



【第4次総合振興計画前期基本計画 地区まちづくり会議の様子】



昔は、よかった、で終わらせない。
今に引き継がなければならぬものがある。

お隣りさんとは、昔ながらの、つき合い方があった。
料理をたくさん作ったときは、おすそ分け、
家人を見かけなければ、病気かと気遣い、
祝いごとがあると赤飯をふるまう。
ご近所つき合いとは、そうしたものだ。
とかく若い世代は、古いしきたり、慣わしを嫌う。
自治会加入のメリットは？ と聞く人がいる。
助け合いは、持ちつ持たれつ。
ものごと、損得だけで割り切れるものばかりでもない。
「最近、人情ってものが、なくなっちゃった。
世知辛いね。昔は、よかった」。
コミュニティーが崩れたとき、
孤独死、児童や高齢者の虐待など
未然に防ぐすべを失ってしまうのではないか。
災害のときに、しっかり助け合えるかも気がかりだ。
よい文化は次の世代に引き継いでいこう。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年



わたしたちの出番だ。 老け込んじゃいけない。



急速に進む高齢化。

認知症や介護といった深刻な問題が、高齢者を取り巻いている。

どっこい、元気な高齢者もがんばっている。子どもたちの笑顔は、いい。見ているだけで、元気が出てくる。

朝、夕、通学路に立って黄色の旗を振り、子どもたちを見守る。

「いつてらっしゃい」「いつてきます」

人の温もりは、地域の財産だ。



越谷市自治基本条例施行5周年

Anniversary 5th



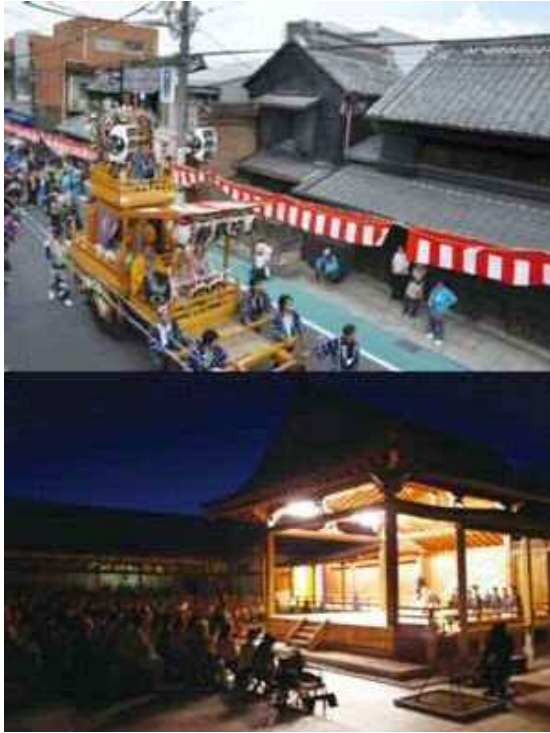
あれも自治、これも自治。

はじめは、何のことかわからなかったんです。正直に言うと。そりゃ、ジチって言葉は知っていましたよ。しかし、どんな意味なのかって言われてもねえ……。自分のまちのことは、自分たちで決めるってことだと聞いて、ああ、それじゃあ、コミ協で汗流すのも、自治会で道路の修繕を役所に要望するのも、そうそう、こないだのふれあいミーティングで市長さんに意見を言ったのも、あれも自治なんだって、思ったね。

できることから、まちづくりに参加する。それが自治の一步。



Anniversary 5th
越谷市自治基本条例施行5周年



知りた
いこと、
たくさん、
だ
う
つ
て
自
分
の
ま
ち
だ
か
ら。

水郷越谷って言うけれど、市内に川が何本流れているか、知っていますか？

何人住んでいるのか。 駅がいくつあるか、学校の数は？

レイクタウンの池は、何故あんなに大きいのか。

特産品は？ ガーヤちゃんって何者？

埼玉鴨場がなぜ越谷にあるのか。

家康の御殿があったってホント？

自分のまちのヒストリー、少しずつひも解いてみよう。

このまちをもっと好きになるかも。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行 5周年





ふれあつた思い出があるから
ふるさとだつて思えてくる。

越谷に世界遺産はないけれど、身近な自然や文化など自慢できるものがある。

子どものころ、用水路に水が入るのを待ちかねて釣り糸をたれた。水面を跳ねる魚を見てワクワクした。

お祭りで見えた山車^{だし}は、大きく華やかだった。今でも、お囃子が聞こえると、ああ、懐かしいと思う。

ふれあつた思い出の数や思い出の深さが、愛着につながり、ふるさとを思う心が育まれる。

そして、それが、まちづくりの原動力になる。



Anniversary 5th
越谷市自治基本条例施行5周年



広報が届いた朝。

ご苦労さま!

毎月、班長さんが届けてくれる広報紙。

わたしは、まず、特集に目を通したあと、隅から隅まで読む。

頼りになる情報源。

お嫁さんは、子育て情報をスマホで見ている。

息子は、ツイッターで市の新着情報をチェック。

あ、いま防災行政無線で何か流れた? 直後、携帯電話のメールが入る。

だれかが行方不明だって。早く見つかるといいわね。

自分のまちのことを知ると、そのまちをどんどん好きになっていく。



Anniversary 5th
越谷市自治基本条例施行5周年



【平成24年度 越谷市学生議会の様子】

市政は、市長や議員にお任せ？

私たちも、もつと関心をもつていいと思う。

市長さんや議員さんは、みんなの代表だけど、選んだわたしたちは、何もかも任せっきりで、知らん顔っていうのは、どうかと思う。確かに、お役所のこと、難しくて分かりにくいところがある。そこは、それ、自治基本条例というのできて、役所は、住民に分かりやすく情報を提供することになっている。まずは関心をもって、いろいろ情報を見てみようじゃないか。そのうえで、わたしたちも動き出せばいいと思う。

Anniversary 5th

越谷市自治基本条例施行5周年



「素敵なまち」ね、と 言われたくありませんか。



3百本の梅が咲き誇る梅林公園の梅まつり、いつも楽しみにしている。

このあいだは、

出羽公園にチューリップを見に行ってきた。想像以上にたくさんきれいなチューリップ、

その数なんと6万本！

こんなにきれいなら、

ほかの市の友達にも自慢できちゃうかも。

不動橋では今度、

こいのぼりのイベントがあるんだって。

梅にチューリップ、そしてこいのぼりも、

コミュニティ推進協議会が中心になって

地域の魅力づくりを進めているらしい。

どんなことをやってる団体なんだろう？

興味を持つことから、

まちはどんどん素敵になっていく。

Anniversary 5th



越谷市自治基本条例施行5周年